



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「人類に奉仕するロータリー」 Rotary Serving Humanity

2016-17年度 RI会長／ジョン・ジャーム RI.D2590ガバナー／高良 明 横浜旭RC会長／青木 邦弘

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2後藤ビル2F/〒241-0821
TEL.045-365-3273/FAX.045-365-3132

E-mail:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(株岡田屋3階会議室)

例会日 毎週水曜日/12時30分～1時30分



旭区民まつりにて宮城復興米販売



第5回チャリティーコンサート



被災地の子ども達にクリスマスプレゼント

2016年8月3日 第2254回例会 VOL. 48 No. 5

■司 会 副SAA 内田 敏

■開会点鐘 会 長 青木 邦弘

■齊 唱 君が代、奉仕の理想

■出席報告

会 員 数	31名	本日の出席数	24名
本日の出席率	88.89%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

なし

■ゲスト

朝倉 春菜様 (R 財団奨学生)

■8月誕生記念祝



- 内田 敏会員 8.9
- 矢田 昭一会員 8.13
- 二宮麻理子会員 8.20

■会長報告

ハーバート・テラーについて話します。

1983年米国ミシガン州ピックフォードに生まれました。ピックフォードには高校がなく

25マイル離れたソールト・セイント・マリーに住み、生活費の大部分を自分で稼がなければなりません。高校1年生の時は、電信電話会社の配達係を、夜は電信技術を勉強、2年生の時は、1人前の電信技術師になりました。その後ノースウェスタン大学を卒業。フランス海軍、そしてYMCAで働きました。

1919年結婚、オクラホマ州に新居をかまえ、同地でシンクレア石油会社に勤務。1年後にリースブローカーとして石油事業を始めました。リース斡旋、保険、不動産を取り扱う事業所を開設。商工会議所会頭に就任。この町に活気と自信を取り戻すために、有益な開発事業をスタート。その事業とは

- ①会頭に就任後5ヶ月にして借金返済
- ②道路舗装工事を完成
- ③青少年育成に関し

- ・この町に最初のボーイスカウト団をつくる。
- ・中学校にボランティア部を結成
- ・少年少女週間を設ける。

後に少年勤労隊を組織するのに役立った。

④ロータリークラブ設立に関与

フランス海軍時代の上役の誘いにより1925年イリノイ州シカゴのジョエル・ティー社に入社。昇進は早く本店支配人、社長補佐、4年後には副社長になっています。1927年シカゴRCの会員になりました。1932年、クラブ・アルミニウム社の社長に就任。赤字と大恐慌下の沈滞ムードを払しょくするための手段

として、社の倫理訓を高める手段として現在の「四つテスト」を作りました。国際ロータリーの会長のとき RI テーマの一つに「良きロータリアンは良き市民である」を選んでいきます。よい市民 10 か条

- ①自分の住む社会、並びに世界の出来事に関して十分情報を掴んでいる。
- ②礼儀正しく、親切で、自分勝手な行動を慎み、他人との折り合いもよく、よき隣人である。
- ③誠実で、皆から信頼され、自分の属する教会や宗教団体の活動に積極的に参加する。
- ④他人のしてくれたことに感謝し、自分の住む社会がより一層よくなるようそれ相応の責任を負う。
- ⑤皆に公平である。
- ⑥国家・社会の法に従う。
- ⑦選挙の際、よく考えて投票し、棄権はしない。
- ⑧全世界の人々の自由と幸福に強い関心をもって、自由と幸福を守るためにそれ相応の役割を果たす。
- ⑨有意義な仕事をして、同法にとり、役立つ人となる。
- ⑩自分の住む地域社会の青少年にとって模範となる人である。

○地区から

- ・国際奉仕活動に関するアンケート依頼が来ています。締め切りは8月10日です。斎藤さん、よろしくお願ひします。

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○保土ヶ谷ロータリークラブ

日時 8月16日(火)休会夜間例会

○横浜日吉ロータリークラブ

日時 8月17日(水)点鐘12時30分

外部卓話 横浜磯子 RC 浅木克真様

日時 8月24日(水)3分間スピーチ

日時 8月31日(水)夜間例会 点鐘午後6時

ブッフエディナーとジャズのタベ

場所 BarBarBar 横浜市中区相生町1-25

○横浜南陵ロータリークラブ

日時 8月11日(木)休会

日時 8月25日(木)→20日(土)移動例会

夏季家族会 スケートショー観覧

場所 新横浜アリーナ

ディナー：新横浜プリンスホテル

2) 地区大会「大会展示」参加のお願い

日時 11月12日(土)大会2日目

場所 パシフィコ横浜会議センター1階

フォワイエ

内容 テーマは自由各クラブの活動内容など
原則として貼付方式

3) RI 本部より使用禁止イメージ画像について

著作権等の関係により、「握手をしているイメージ画像」は使用できない状況となっています。引き続き掲載されている場合は削除、差し替えのご対応をお願いいたします。

■県立旭高校校長 古谷康司様よりお礼

ようやく梅雨が明け、暑さが一層きびしく感じられます。貴クラブ会員の皆様には、日ごろより本校の教育活動にご理解とご協力いただきまして、誠に有り難うございます。

さて、昨日は私どものために、貴重なお時間だけでなく、無理なお願いにもかかわらず、生徒のがんばりを少しでも支えたいという私どもの気持ちにご賛同していただき、多大なご支援を賜りましたことに対して、本当に感謝しております。

皆様のご厚意に応えるべく、より一層精進して旭区の代表となるよう、本校の活性化に取り組むとともに、地道に復興支援を継続していく所存です。これからも、本校に対するご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。

■ジャズまつり御礼

北澤 正浩

旭ジャズまつりには不安定な天候にもかかわらず、多くの方にご来場いただき有難うございました。ロータリー専用席を用意いたしましたが、ステージから見づらい場所になってしまい申し訳ございませんでした。来年もジャズまつりは続きます。引き続きご協力をお願い致します。

■R財団奨学生 朝倉春菜さん帰国報告



ご無沙汰しております。

昨日、お陰様で無事ウィーンから帰国致しました。昨日の夜遅くの到着でしたので帰国して今ちょうど12時間位で、まだ自分が日本

にいる状況が未だ把握できていないところで、さすが帰国のご報告を、この推薦をくださった旭ロータリークラブさんに1番にさせて頂きたくて、荷物も放り出してここへやってきました。私の拙い話ではありますが、向こうでの様子や私の感じた事を少しお話しできたらと思っています。

ウィーンという街の、私の1番の印象は、共存しあう街、という事です。勿論歴史ある街ですから、保守的な部分も持ち合わせているのですが、沢山の国からの移民がウィーンでは暮らしているのです、そのための制度や施設が本当に発展し充実していました。純粋なオーストリア人を見つけるのが難しいくらいです。移民の件ではやはり昨年秋のシリア難民の件で、一時期落ち着かない時期もありました。ですが今は比較的落ち着いて、住民たちもいつも通りの生活が出来ているように思います。

中でも私が1番ウィーンで凄いなと感じている事の1つには、バリアフリーの充実です。ウィーンには昔ながらの路面電車が走っているのですが、それとは別にバリアフリー用に改善された路面電車が走っています。その2種類が交互に4-5分毎に走っていて、時刻表もどっちの電車が何分後に来るのかちゃんと明記されています。地下鉄のどの駅にも車椅子が入るだけの大きなエレベーターは絶対にあります。私はまだまだバリアフリーについて気づかない事もばかりですし本当に車椅子で暮らしていらっしゃる方にはご苦労は絶えないと思うのですが、それでも日本より街中で車椅子の方を見る機会がウィーンは断然多いです、車椅子で生活している人たちの表情を見れば、ウィーンがバリアフリーに関して他の諸国より発展している国なのだと感じる事が出来ます。

それからウィーンのロータリーの例会に参加させて頂く機会にも恵まれました。例会の場所がなんとあのホテルザッハーで、貴族の社交界かと目を疑いたくなるような門構えの盾で、自分が本当にここに来て良かったのか初めはザッハーの門の前で、ずっとウロウロしていました。けれどメンバーの方達は皆優しく気さくで、ユーモアがあって、いつも暖かく受け入れて下さいました。名刺を頂くと、ウィーンでだれもが知ってる有名な会社の代表取締役の方達だったり、ウィキベティアに

載ってる方だったり、家に帰って名刺を改めて見て驚愕する日々でした。拙い私の卓話にも耳を傾けてくださって、ロータリーの奨学生でなかったら経験できなかった事を沢山経験させて頂きました。バナーの交換もさせて頂いたり、後で向こうでの例会の様子の写真をお送りできたらと思います。

そうやって自分のいつもいる音楽の世界だけではなく、ロータリーの方達をはじめ沢山の方達と触れ合い共に時間を過ごさせて頂いたことで、多くの刺激を受け吸収する事が出来ました。そうやって自分自身に変化していく事で、本業の音楽への見方や捉え方も変化し、より充実した音楽生活を送る事も出来ました。

本当は今日ここで何か一曲歌おうと思っていたのですが、実は1週間前に向こうで急性胃腸炎になって、やっと飛行機で、帰って来たところなので、今日だけは勘弁して下さい。ですがまたこうやって例会に参加出来る機会を頂けましたら、その時はぜひ歌わせて下さい。その時はリクエストでもなんでも受け付けます。まだ自分が、ロータリーの目指す社会において何が出来るのか、具体的にこうだ！という明確なものを明言する事が出来ません。でもこの1年で国内外問わず多くのロータリアンの方達と関わってきたことで、自分の中の意識は確実に変わったように思います。せっかく頂いたこの機会の経験を生かしながら、音楽を通して自分に出来ることを、いろんな方の助言に耳を傾けながら、少しずつ始めていきたいと思っています。また、機会がありましたら例会に参加させて頂いたら嬉しいです。

長くなってしまいましたが、この機会を与えてくださったこと、そしてこの1年沢山のご支援、ご理解を頂いたことに深く感謝しております。特にカウンセラーの安藤さんには度々ご相談させて頂き、色々ご迷惑お掛けしたことも多かったと思います。本当にありがとうございました。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

青木 邦弘/増強フォーラムです。関口さんよろしくお祈いします。

北澤 正浩/①横浜旭ジャズまつりにご協力いただき有難うございました。②本日の会員増強フォーラム、関口さん、よろしくお祈い致します。③27日の歓送迎会、司会の田川さ

んお疲れ様でした。④朝倉春菜さん、ようこそ。二宮麻理子／①関口さん、本日は会員増強フォーラム宜しくお願いします。②誕生祝いをありがとうございます。

関口 友宏／今日は増強フォーラムです。活発なご意見を期待しています。

大川 伸一／先週の歓迎会は有難うございました。63度のバーボンもいただきました。しかし肝臓、膵臓とも問題ありません。

田川 富男／歓迎会、慰労会に全ての会員のご参加を頂きまして有難うございました。

安藤 公一／①せきぐちさん、会員増強フォーラム宜しくお願いします。②朝倉春菜さん、お帰りなさい。ご無事の帰国をお喜び申し上げます。今後のご活躍をお祈り申し上げます。

後藤 英則／北澤さん、天気が不安定な中、ジャズまつりでは大変お世話になりました。ご苦労様でした。

内田 敏／①関口さん、本日の会員増強フォーラムよろしくお願いいたします。②誕生祝いをいただき有難うございます。

吉原 則光／むし暑いところの例会、関口さんのフォーラムよろしく拝聴させていただきます。楽しみです。

滝澤 亮／関口様、本日の会員増強フォーラムよろしくお願いいたします。

市川 慎二／①関口さん、フォーラム宜しくお願い致します。②朝倉さん、お元気そうでなによりです。③皆様、先日はごちそう様でした。

本山 雄三／①先日は歓迎会を有難うございました。②朝倉さん、ようこそ。

■会員増強フォーラム 司会 関口 友宏
8月は会員増強拡大月間です。今日は会員増強についてのフォーラムを行います。

今年度高良ガバナーの方針は、「クラブの魅力創りと活性化」です。その第1の課題として、クラブ基盤の強化を挙げています。

当地区は、クラブ数の減少に伴い会員数が著しく減少しており、4月末の集計では、30名マイナスの2,110名、全国トップクラスの減少率となっています。

高良ガバナーは、クラブの基盤を強化していくには、基本を前提に前例主義を見直し、活性化された組織に変革する必要があると訴えています。その為には適正規模を維持することが前提で、増強キャンペーンにご協力を

お願いする次第です。

さて、当クラブの女性会員は、二宮麻理子さんお一人になってしまいました。そのまま放置するわけにはいきません。女性会員が入会することにより、クラブに違った考え方をもち、奉仕プロジェクトの可能性を広げることになります。

二宮麻理子さんのためにも、女性会員の増強が必要です。因みに、当地区の女性会員は164名（4月末現在）、7.7%ですが、全世界では19%です。

今回の情報集会のテーマは、

- ①「増強キャンペーンの推進と目標について」
- ②「例会時間と会費について」

でした。若い人達が入会し易い環境創りも大切です。

それでは、各班からご報告をお願いします。

鈴木さんには、入会後の忌憚ない感想、安藤公一さんと佐藤利明さんには、豊かな経験を通じた個人的なご意見を含めて、お話頂きたいと思います。

○鈴木班

第1回の情報集会を行った討議内容について報告いたします。今回、私の都合で大変無理をいまして、集まっていたきました。班の皆さん大変ありがとうございます。



早速ですが、情報集会討議テーマは、会員増強 例会時間について また会費についての討議であります。私自身、みなさんが、当クラブの認識はもちろんのこと、他クラブの状況について大変考えておられましたことについて勉強になりました。

現状認識の中では、クラブ全体にしては減少しているが、他のクラブにおいては、いろいろな制約の中にもかかわらず、増えているところもある。そのあたりを再度みなさんで考える必要があるのではないか。という意見がありました。

具体的に、これまでも、体験例会、情報集会等会員増強のためのプログラムは実施しているが、その効果が認められていないのが現実であります。また、各プログラムの中で、クリスマスパーティー、ジャズまつり、ゴルフなど会員増強のアプローチはしているが成果がでていません。

どうしたらよいのかは、次の一手がうてて

いないのが現状ではないのかと言った意見が多くあげられました。

その要因での具体的な対策といたしましては、各プログラムに参加いただいた入会候補者に対する、継続的なアプローチが必要で入会候補者には、継続的な週報の送付、各プログラムの案内など継続的におこなっていくことが大事ではないかとの結論にいたりました。地道な活動をしていくことを継続していく。

例会時間については、現行の時間でおねがいすることで一致いたしました。

現行の昼食をしながらの例会については非常に効率的でいい、その他の時間変更されると非効率であるといった意見であります。

会費については、全体のクラブと比較しますと、平均であるとのこと、現況いろいろ。例会場所についての見直し、昼食の見直しを段階的におこなってきているが、その他、さらにきりつめるとなると全体のプログラム及び活動が厳しくなってくるのではないかとの意見があり、考え方ですが、他で昼食付き講演を聞く事と比較すれば、高い会費ではないとの考えもできる。そのような、意見もございますので参考に願えればと思います。以上大変有意義な会合でありました。改めてありがとうございます。

私個人として。私も、まだ入会して3年たらずですのでご意見という、立場ではありませんが、私共の運輸業界の若手の会がありますが、その会でも若い人がなかなか少なくなりまして、少子化の影響もあり、50歳定年を55歳に引き上げしているといった状況であります。また、どの業界においても人手といったところでは厳しい状況とおもいます。

但し、このロータリーについては、名前こそ知っているが、具体的に何をやっている団体なのかは、入ってみたいとわからないのではないのでしょうか。

具体策としては、広報活動に少し力をいれていくことが大事ではないのでしょうか。また、由緒あるクラブでありますので、地域の有力者をピックアップ、積極的にアプローチしていくのもいいのではないのでしょうか。的を絞ってロータリーを応援してもらうことも大事ではないのでしょうか。

○情報集会報告／安藤公一班

日時 7月26日午後6時30分～8時30分
場所 仕立屋

出席者 斎藤 五十嵐、増田、
二宮麻里子、安藤公一
横浜旭 RC の強みと弱み



1) 増強について

・ベテラン会員の方々は、既に出し尽くした感があり新規紹介者を見つけるのはかなり厳しい状況。その中で在籍年数の比較的浅い二宮麻里子さんより女性の候補者1名が上がった。これからじっくり説得を試みるとの頼もしい発言があった。
・著名人の名誉会員への登用：

ボクシングの八重樫選手や旭区長、警察署長、消防署長等の名誉会員への登用を進めてはどうか。(以前理事会でも提案があった)

2) 例会時間、会費・入会金について：

この問題を討議するにあたり今一つその背景ははっきりしないものの、新規入会に際し、このことがネックとなり入会を阻む要因となっているならば変更・減額の検討も必要かと思う。しかしながら現状在籍会員としてそのいずれも変更の必要性は感じない。

安藤公一としての個人的提言：

①我が横浜旭ロータリークラブの素晴らしいところは、会員全員が熟知されているので、例えば、1週間に最低1回は、ロータリークラブメンバー以外の方にクラブ自慢をする。その楽しさを伝えることを会員の義務としてはどうか。

②会員間の親睦を通して奉仕する団体であるロータリークラブに参加することにより、その奉仕活動を通じ、素晴らしい先輩方と人間性に触れることで、人間力を養うことができてきたことは、間違いのないことであると確信している。今迄のロータリーライフの中で得られたものは、これからの人生に大いに役立ち、その充実度を増すことが想像に難くない。社会への奉仕という視点を持たたことは、ある意味で新しい世界をロータリー活動を体験したことで得られたと言える。多くの方にこの新しい世界を紹介し続けることもロータリアンの大きな使命の一つであると思う。

○情報集会報告／関口班

日時 7月20日(水)午後6時30分～

場所 二俣川 仕立屋

出席者 今野 岡田 後藤 田川

北澤 関口

テーマ1) 増強：キャンペーンの推進と目標設定について

テーマ 2)

例会時間と会費について

増強は永遠のテーマであり、全会員の責務です。キャンペーン成功のため、一人でも多くの入会候補者を発掘し、アプローチしていくことを確認しました。



当面の課題としては、一時的な理由で退会した会員（女性2名）への再入会を勧めます。入会候補者には、ジャズまつり・クリスマス家族会・ゴルフコンペ・区民まつりへの誘い・週報の送付等、クラブへの理解と親近感を深めて賞うことが必要です。関係委員会のご配慮をお願いします。

目標は3名。ターゲットは

- ・岡田会員のご長男
- ・青木会長の知人読売センター川井都岡経営者
- ・元会員2名
- ・鶴ヶ峰の歯科医師です。

長期的課題としては、クラブの魅力向上に努めていく必要があります。クラブの魅力とは、「楽しく、為になり、得をする」ことで、夜間例会・地区卓話バンクの活用・会員間の互惠取引等があります。

例会時間と会費については、当面、新例会場に慣れることが先ですが、若い人達が入会し易い環境創りが大切です。後期会費の大幅な値下げに期待します。

○情報集会報告 / 佐藤利明班

日時 7月27日午後5時～6時

場所 やきとり「い志井」

出席者 太田 内田 市川

兵藤 青木 佐藤利明



親睦委員会より8月の第一例会・会員増強フォーラムにおいて各班で情報集会を聞き発表せよとの要請があり、急遽メンバーにお集まりいただき討議いたしました。

1) 会員増強

(7月8月9月増強キャンペーンの推進と目標)

2) 例会の時間について

3) 会費について

以上の3項目であります。

会員増強についてはクラブ活性化のためには是が非でも増強をしなければならぬ。先ず過去に例会を体験していただいた人に再度声掛けをする。そして出席メンバーからの有力情報を得たので(新聞販売・歯科医師・美容院)出来るだけ早急に訪問し、勧誘する。

例会時間については、早朝例会はどうか、又、夜間例会はどうか討議するも早朝は若手会員には無理かも、又、夜間例会には高齢会員には無理等の意見があり結論は出ない。

会費について、例会場は岡田会員のご好意により提供いただき大幅な減額、そして食事代についても今期は質素になりこれも減額になる。よって会費は半期10万くらい年会費20万くらいにできるのではないかと、という意見でまとまりました。

以上、佐藤(利)班の討議結果を報告いたしました。

○質疑応答

太田勝典「佐藤さんにお尋ねします。鶴峰時代に佐藤さんは11名の新会員を増強された実績があると伺います。その際の増強の体験をご指導いただけないでしょうか。」

佐藤「別に脅かして入ってもらった訳ではございません。正確には12名入って頂きました。鶴峰の時増強委員長を2～3度させていただきまして、地区にも出て度々各クラブの皆さんのご意見を伺うことができました。一番簡単なのは第5グループで120人増やせるのではないかと、それは会長、会員増強委員長が各クラブに必ずおられます。ですから、ガバナーが1名、各クラブ会長、増強委員長2名、60クラブで行えば121名の増強が見込められるのです。したがって、我がクラブも最低2名増やせるのです。会員増強というのは根回しが大切です。今日行って、今日入ってくれというわけには行きません。皆様よく御存じの鶴峰の寺尾会員、寺尾会員に最初にお誘いしました時、こういったクラブがある。非常にいいと説明しました。その後一年経ったけどどうですかと尋ねました処、じゃ入りますと云う流れでした。私は会長をするにあたり、3～4年前にはすでに分かっていることでしたから、自分の会長年度で人数が減っては困ると云うことで、根回しをしてきました。そして会長年度で通算で12名入って頂きました。現在もその内8名はこのような奉仕団体に所属しております。

■次週の卓話

8/17(水) 休会

8/24(水)「私と終戦」

二宮 登会員

週報担当 五十嵐 正